

令和3年度

全国学力・学習状況調査

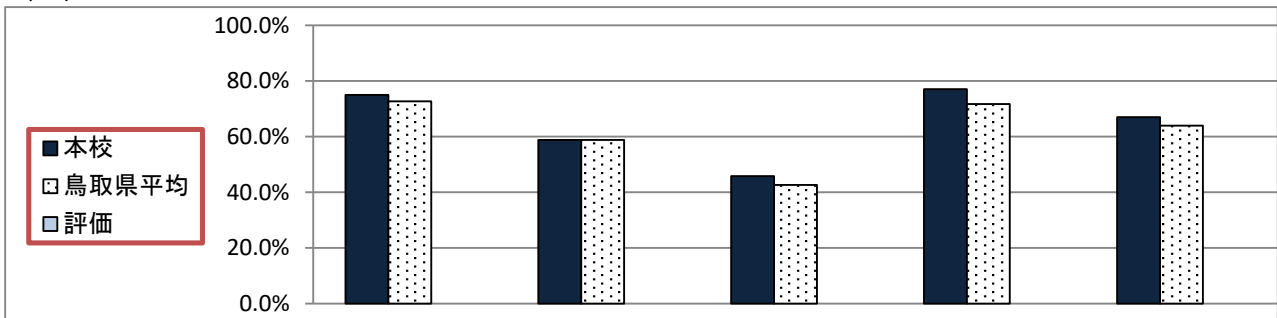
結果と分析



境港市立上道小学校

【国語】

1 正答率について



	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使 い方に 関する事	全体
本校	75.0%	58.8%	45.8%	77.1%	67.0%
境港市平均	65.7%	47.8%	35.7%	68.4%	58.0%
鳥取県平均	72.7%	58.8%	42.6%	71.7%	64.0%
全国平均	77.8%	60.7%	47.2%	68.3%	64.7%
全国差	-2.8%	-1.9%	-1.4%	8.8%	2.3%
評価	C	C	C	A	B

【評価について】 A: 全国平均との差が+3%を超える

B: 全国平均と同等から+3%まで

C: 全国平均との差が-3%まで

D: 全国平均との差が-3%を下回る

2 結果より

(領域別)

- 「言葉の特徴や使い方に
関する事項」のポイントの高さで、平均すると全国平均を2.3ポイント上回っているという結果になっています。
- ・「言葉の特徴や使い方に
関する事項」以外は、全国平均を下回っています。

(設問別)

- 「言葉の特徴や使い方に
関する事項」に関する問題では、「文の中における修飾と被修飾との関係を捉える」問題の正答率が高かったです。
- ・「話すこと・聞くこと」に関する問題では、「目的や意図に応じ資料を使って話す」問題の正答率が低かったです。
- ・「読むこと」に関する問題では、「文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する」問題の正答率が低かったです。
- ・「書くこと」に関する問題では、「自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える」問題の正答率が低かったです。

3 対策

<学校では>

○「話すこと・聞くこと」について

国語に限らず、様々な教科で話すこと聞くことの指導は必要になります。また、委員会や学級活動など教科以外の活動でも意識させていきます。加えて、よいモデルの存在が少なく、正しい話し方で話している児童に注目させる指導を意識させていきます。

○「読むこと」について

朝読書の時間を大切にするとともに、読書の推進をしていき、年間あるいは月間に何冊読むかの目標を立てるようにしていきます。また、授業中にわからない言葉の意味を辞書で引くようにし、語彙を増やしていきます。

○「書くこと」について

日頃から条件をつけて文章を書く練習を授業で繰り返し練習していきます。また、授業の振り返りを短い文章で書く取り組みをしていきます。

○「言葉の特徴や使い方に
関する事項」について

漢字を正確に書いたり、主語と述語、修飾語の関係を捉えたりする練習を学校の学習と家庭学習を連携させながら繰り返し取り組んでいきます。

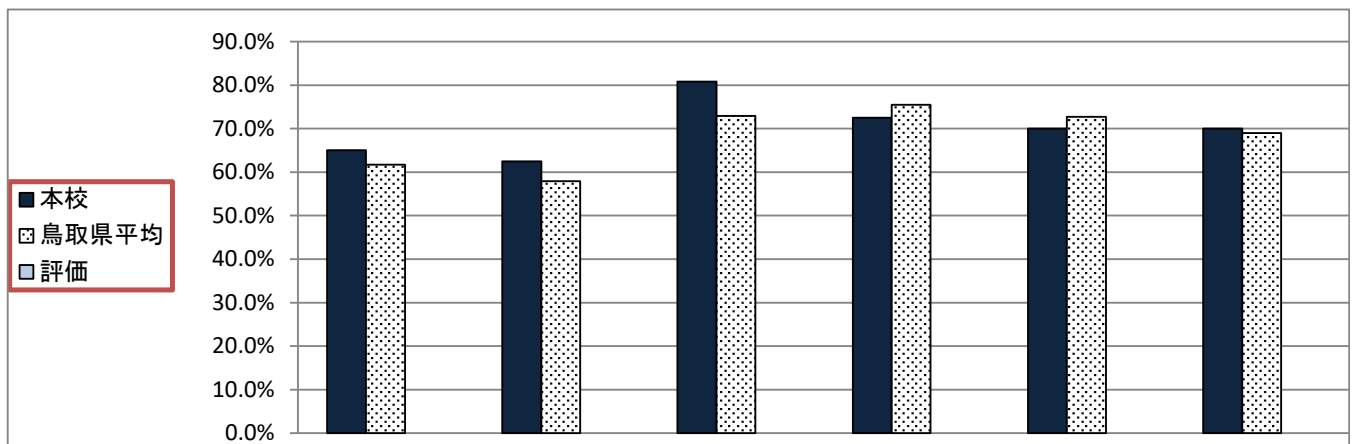
<家庭では>

漢字を繰り返し学習をしたり、教科書の文章でわからない言葉があったら辞書で引いてみたりすることで国語の基礎的力がついていきます。自主学習で読んだ本の内容や自分の興味や関心のある新聞記事の内容を要約することで、書く力がついてきます。授業中に友だちの話をしっかり聞くことは、自分自身の理解につながるだけでなく、話し手が自信をもって話せるようになります。聞く時には、自分の考えと類似点や相違点に着目して聞くようにしましょう。また、日頃から様々な分野の書物にふれることで、視野や考え方が広がります。

家庭学習では、日頃より声かけ等していただき、それが成果として表れています。今後ともよろしく願います。

【算数】

1 正答率について



	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	全体
本校	65.0%	62.5%	80.8%	72.5%	70.0%	70.0%
境港市平均	54.9%	51.3%	67.8%	71.3%	68.0%	64.0%
鳥取県平均	61.7%	57.9%	72.9%	75.5%	72.7%	69.0%
全国平均	63.1%	57.9%	74.8%	75.9%	76.0%	70.2%
全国差	1.9%	4.6%	6.0%	-3.4%	-6.0%	-0.2%
評価	B	A	A	D	D	C

【評価について】 A: 全国平均との差が+3%を超える

B: 全国平均と同等から+3%まで

C: 全国平均との差が-3%まで

D: 全国平均との差が-3%を下回る

2 結果より

(領域別)

- 全国平均より上回っている項目の方が多いです。特に「図形」で4.6%、「測定」では、6.0%全国平均を上回っています。
- ・「変化と関係」「データの活用」は、全国平均を下回っています。

(設問別)

- 条件に合う時刻を求める問題の正答率が高かったです。
- 三角形の面積の求め方を求める問題の正答率が高かったです。
- 二つの道のりの差を求める問題の正答率が全国平均よりも10%高かったです。
- ・帯グラフで表された複数のデータを比較して答える問題の正答率が低く、無回答の割合も多かったです。
- ・どのようなデータを集めるべきか判断する問題の正答率が低かったです。

3 対策

<学校では>

- 「変化と関係」の領域について

一問一答式ではなく、様々なパターンの文章題を自分で考えたり、友だちと意見交換しながら考え、自分なりの言葉で説明する活動を授業の中に多く取り入れていきます。

- 「データの活用」の領域について

複数のデータを読み取る活動を授業の中に多く取り入れていきます。

<家庭では>

宿題で計算問題だけではなく、文章問題やデータを扱った問題を課題として出し、家庭でも宿題の支援をしていただきながらデータを活用した問題に慣れるように取り組んでいきます。

【児童質問紙調査から】

1 十分に満足いく結果のもの(肯定率90%以上)

質問事項	肯定的回答率
朝食を毎日食べていますか。	97.5%
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	90%
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	95%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	97.5%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	92.5%
友達と協力するのは楽しいと思いますか。	90%
学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。	97.5%
友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	92.5%
学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。	90%
国語の勉強は大切だと思いますか。	92.5%
国語の授業の内容はよく分かりますか。	90%
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	92.5%
算数の勉強は大切だと思いますか。	95%
算数の授業の内容はよく分かりますか。	97.5%
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	90%
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。	92.5%
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。	90%
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。	95%

2 1以外で「満足な結果」と考えられるもの(全国平均を10%以上上回る)

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。(87.5%)	+17.4P
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。(85%)	+11.6P
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。(87.5%)	+14P
算数の勉強は好きですか。(80%)	+12.2P
英語の勉強は好きですか。(80%)	+11.7P
新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか。(75%)	+11.9P

3 「課題」として考えられるもの

人が困っているときは、進んで助けていますか。(80%)	-8.7P
自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。(65%)	-5.3P
5年生までに受けた授業で、学級の友だちとの間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友だちの考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか。(77.5%)	-5.1P

4 本校6年生児童のよさと課題(○:よさ △:課題)

○基本的な生活習慣が身についているとともに、たくさんの項目で肯定的な答えが多く、家庭においても学校においても前向きに生活しています。

○学習に対して前向きに取り組むことで授業の内容もよく分かると感じています。算数の学習においては、解き方や公式を覚えるだけでなく、なぜそうなのかという理由やほかの方法を考えたり、ノートの書き方を工夫したりしながら学習に取り組んでいます。

○友達との関りを大切に考え、お互いの意見や考えを尊重しながら話し合い活動を行い、学級生活をよりよくしていこうとしています。

△相手の話をしっかりと聞くことはできていますが、自分の思いや考えを言葉にして相手に伝える力を高める必要があります。

△誰に対しても自分の思いや考えを行動に移したり、表現したりする力をつけることが大切です。

△普段(月曜日から金曜日)1日当たり1時間以上テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしている児童が全国よりも6.3%多いです。対して、学校以外で1日当たり1時間以上勉強をしている(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)児童は全国よりも12.5%少ないです。家庭では、宿題以外の勉強にも取り組み、学習習慣を身につけて欲しいと思います。

